

光星8強進出



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番89号
東奥日報社

(C) 東奥日報社 2012

インターネット
号外

購読のお問い合わせは
東奥日報社読者局



0120-46-5939

ヨム

コウドクサンキュー

センバツ 近江(滋賀)を13-1



【光星学院―近江】5回表光星学院1死二、三塁、城間が左翼ポール直撃の3ランを放つ。甲子園

▽2回戦

光星	0	0	3	0	5	2	0	2	1
近江	0	0	0	0	0	0	0	0	1
									13

(光)金沢、伊藤―田村
(近)村田、広瀬、山田、多賀―津坂
▽本塁打 城間(光)藤原(近)▽三塁打 北條 木村、大杉(光)▽二塁打 北條(光)、宮北(近)

第84回選抜高校野球大会は第7日の28日、2回戦を行った。第3試合に登場した光星学院は、近江(滋賀)を13-1で下し、準々決勝進出を決めた。

光星学院は三回1死から天久、村瀬の連打と四球で満塁と攻め立てると、4番北條が左中間を破る走者一掃の適時二塁打を放ち、3点を先制した。五回は1死から田村、北條、武田の3連打で満塁とし、敵失で2点追加。

続く7番城間が左翼ポール直撃の3点本塁打を放ち、試合を決めた。

先発の主戦金沢は140キロ超の直球と変化球をコーナーに投げ分け、九回途中まで1失点に抑える力投を見せた。

光星学院は大会第10日の31日、準決勝進出を懸け、履正社(大阪)と愛工大名電(愛知)との勝者と戦う。

詳細は朝刊で